



リーダーとしての能力を洗練していく「場」

現状維持の管理者から未来を切り拓くリーダーへ。リーダーとしての心構え、必要な知識やスキルを動画（各約20分）で解説します。

ステップ1

■リーダーになるために

- リーダーとは管理者とリーダー
- リーダーに必要な信頼
- 持ち味を活かすリーダーシップ
- 仕事の基礎・論理思考を鍛える

ステップ2

■人を動かすコミュニケーション

- コミュニケーションの基礎
- 承認によるモチベーションアップ
- メンバーの持ち味を活かす
- 潜在能力を引き出すコーチング

ステップ3

■問題解決と目標達成

- 問題解決のプロセス
- メンバーの知恵を活かす
ファシリテーション
- やる気を引き出す目標づくり
- 未来へのストーリーを語る

リーダーに必要な
3つの要素を身につける

人のために
働くという意志

目的地を
設定する
構想力

目的地到達に
導く能力

<受講者の声>

- リーダー講座を繰り返し視聴、傾聴致しました。冒頭のリーダーとは「優れた人間性と高い能力を兼ね備え、仲間をより良い場所に導く人。周囲に良い影響を与え笑顔にする人」のフレーズは繰り返し聞いてると頭の中に残りました。(40代管理者層)
- リーダーとして人間性を磨くこと、一生勉強、学ぶ姿勢が必要と認識した。自らが行動、発信、引っ張ることばかりを考えていたが、引くこと、周りを活かすことを優先して考えるようになった。(50代管理者層)
- 自分の持ち味を活かすのと同じく、相手の持ち味を活かしていくことが重要であることを学びました。(40代管理者層)
- 人間性を第一に考えチームワークや部下の育成、持ち味、コーチングを学び職場が明るくなった。(30代監督層)
- 行動や思考の軸がぶれてしまい、どうすれば良いか悩むときがあったが、中国古典やi・PLACEリーダーを通じて自分の中の行動や思考の軸が固まってきた。(30代監督層)
- 相手に伝わるのは良くて50%、5回同じことを言って20%の確率で行動してくれるという話が印象的で役に立つ考え方だと思った。(20代監督層)

中国古典はリーダーのバイブル

中国古典は紀元前の春秋戦国時代という約550年に渡り戦乱に明け暮れた時代に生まれた思想や手法です。

如何にして良い世の中を築くか、強い組織を作るか、人生を切り拓くか、全て自分自身に問いかける実践的な内容になっています。

宗教にあるような**他力本願は一切ありません。**

中国古典は幕末から明治への激動の時代を生きた幕末の志士達の精神的支柱となりました。また、渋沢栄一は「論語と算盤」で、世の道理に反した利益至上主義を戒めました。

つまり中国古典は時代を超え、普遍性を持った価値基準を示すリーダーの教科書なのです。しかし人は皆弱いもの。我々を正しい方向に導き、背中を押してくれるメンターとして中国古典の活用をお勧めします。

e-learning



古典を鏡として自分を磨く「場」

3つのシリーズの中国古典新規動画（約10分）をそれぞれ、月に1回（計3回／月）配信します。

2025年8月 180本公開中

A いい働き方・いい人生 「論語」を中心に (毎月1日配信)

- A-001 これを楽しむ者は
- A-002 赤子の心
- A-003 憤りを発して
- A-004 徳は本なり
- A-005 義を見てせざるは

⋮

B 戦略思考を鍛える 「孫子の兵法」を中心に (毎月10日配信)

- B-001 善く戦う者は
- B-002 彼を知り己を知れば
- B-003 上下欲を同じゅうする者
- B-004 兵は拙速を聞く
- B-005 これを勢いに求めて

⋮

C 既成概念を打破する 「老子」を中心に (毎月20日配信)

- C-001 上善如水
- C-002 足るを知る者は
- C-003 跛(つまだ)つ者は
- C-004 大道廢れて
- C-005 人を知る者は智

⋮

<受講者の声>

- 現在の仕事に通じる普遍的な価値を、中国古典を通して学ぶことができ、深みのある人間になるためにも活用できる。
- 中国古典を教材として扱われており、ストーリー仕立てになっているので、リラックスして受講出来ました。いつの時代にも普遍的に求められるリーダーに必要な資質、姿勢を学びました。スキルだけでなく、人間力を高めることができるeラーニングは他にはなかなか無いと思います。
- 論語は当初は敷居が高く感じられましたが、拝聴していくうちに身近で共感できる内容も沢山ありますし、ビジネスに置き換えて説明してくれるので構えず聴いてみてほしい。また、逆に非常に異次元を感じる深いテーマは理解するのは難しいですが、何となく良い刺激を受けられます。
- 自分を見つめ直す良い機会になる。学びながら実施し振り返ってみると言うサイクルが出来る。大人になって学ぶ楽しさを覚える。

メンターとしての
中国古典

悩み相談室

ビジネスマンの抱える悩みに対し、役立つであろう古典に素早くアクセスできるようにしております。



「論語」



「孟子」



「孫子の兵法」



「老子」



佐藤一斎「言志四録」

まずはここから	
1	自分の弱さ・不完全さを受け入れる
2	人間らしさ・自分らしさを追求する

個人としての悩み	
1	目の前の仕事に忙しく余裕がない
2	難しいと直ぐに諦めてしまう
3	上司や会社からの評価が低い
4	変化はリスクがあるので避けている
5	大人になっても勉強は必要と思うが・・・
6	次の一歩が踏み出せない
7	自己肯定感が低い

リーダーとしての悩み	
1	部下後輩への指導のコツがわからない
2	部下後輩のモチベーションが上がらない
3	思うように成果が出せていない
4	チームの突破力が足りない
5	自信がなく失敗が怖い
6	思考が凝り固まっているようだ
7	どうも視点が低く視野も狭いようだ
8	人間としての成長がまだまだだ

未来への課題	
1	人間としての器を大きくしたい
2	尊敬される立派な人間になりたい
3	もっと創造的な活動に挑戦したい
4	のびのび働ける組織をつくりたい
5	信頼できる人材を見極めたい
6	組織を機敏に動かしたい
7	争いに負けない強さを身につけたい
8	目標に到達する的確な戦略を練りたい
9	幸福 (well-being) な人生を送りたい
10	お金とも上手に付き合いたい